

# 令和元年度原子炉格納容器鋼材の三軸破壊特性試験 に係る入札可能性調査実施要領

令和元年 5 月 30 日

原子力規制庁長官官房技術基盤グループ  
システム安全研究部門

原子力規制庁では、「令和元年度原子炉格納容器鋼材の三軸破壊特性試験」の受託者選定に当たって、一般競争入札（最低価格落札方式）に付することの可能性について、以下のとおり調査いたします。

つきましては、下記 1. 事業内容に記載する内容・条件において、的確な業務遂行が可能であり、かつ、当該業務の受託者を決定するに当たり一般競争入札を実施した場合、参加する意思を有する方は、2. 登録内容について、4. 提出先までご登録をお願いします。

## 1. 事業内容

### 1.1 概要

原子力規制庁（以下「規制庁」という。）に対して、次の請負業務を実施する。

格納容器の主要鋼材について、三軸応力下における破壊特性、機械特性等を得ることを目的として、一連の試験を実施する。まず、H29 及び H30 年度に実施した切欠付丸棒試験片の試験結果について、規制庁が指定する評価方法により再整理する。

次に、各種形状の試験片の引張試験を実施して、形状を最適化した上で、引張試験を実施して、母材の三軸破壊特性を取得する。また、切欠表面から亀裂が入る場合の三軸破壊特性を取得するために、全通切欠付平板試験片の引張試験を行う。

さらに、溶接部の三軸破壊特性を得るために、溶接継手を製作して、小型の切欠付丸棒試験片による引張試験を実施する。併せて熱処理により熱影響部模擬材を製作し、小型の切欠付丸棒試験片による引張試験を実施する。

### 1.2 調達の具体的内容

「令和元年度原子炉格納容器鋼材の三軸破壊特性試験」の調達仕様書による。

### 1.3 納入期限

令和 2 年 3 月 25 日

## 2. 登録内容

- 1) 事業者名
- 2) 連絡先（住所、TEL、FAX、E-mail、担当者名）

※登録例は別紙を参照のこと。

## 3. 留意事項

- ・ 登録後、必要に応じ事業実施計画等の概要を聴取する場合があります。

- ・ 本件への登録に当たっての費用は事業者負担になります。
- ・ 本調査の依頼は、入札等を実施する可能性を確認するための手段であり、契約に関する意図や意味を持つものではありません。
- ・ 提供された情報は省内で閲覧しますが、事業者に断りなく省外に配布することはありません。
- ・ 提供された情報、資料は返却いたしません。

#### 4. 提出先

郵送またはE-mailにてご提出願います。

**【提出先】** 〒106-8450 東京都港区六本木 1-9-9  
原子力規制委員会原子力規制庁長官官房技術基盤グループ  
システム安全研究部門 中村 均 宛て

**【E-mail】** hitoshi\_nakamura@nsr.go.jp

(別紙、登録例)  
令和〇年〇月〇日

原子力規制委員会  
原子力規制庁長官官房技術基盤グループ  
システム安全研究部門 宛

令和元年度原子炉格納容器鋼材の三軸破壊特性試験

平成〇年〇月〇日付、標記実施要領に従い、以下の事項を登録致します。

登録内容

(1) 事業者名 ○○

(2) 連絡先

住所 ○○

TEL ○○

FAX ○○

E-mail ○○

担当者名○○ 印